

そなえる ボードゲーム

まるで防災

【内容物】

家カード 16枚
防災グッズカード 48枚
説明書 2枚



【当アイテムの特徴】

- 身近に防災を感じられるような、かわいい絵柄
- 3つのルールで大人から小さな子供まで楽しめるゲーム性
- 防災グッズを家に備えるというシンプルなミッションで、防災意識のきっかけを作れる
- ボードゲームイベントの主催者が開発

【仕様】

- 本格ボードゲームルール 2～4名 小学3年生以上推奨
- 小学生に人気の指差しルール 3～5名 小学1年生以上推奨
- 数字が読めればできる神経衰弱ルール 2～8名 4歳以上推奨
- ※上記3ルールが1つのパッケージで遊べます



すべてを1つに詰め込むことは不可能です。
これまでの教育系ボードゲームは情報を正確にたくさん詰め込むことを意識しすぎた結果、複雑で冗長になり、リプレイ意欲に欠ける作品が多かったという印象があります。
私たちは、このゲーム内の情報を「自宅に備える防災グッズ」に絞りこみました。
自宅の備え。それが防災の第一歩であると思うからです。



全年齢をカバーした3つのルールで

防災意識の「はじめの一步」を目指しました

防災グッズが可愛く、身近に。



ポータブル充電器×亀



防災アルミシート×ライオン



携帯トイレ×象



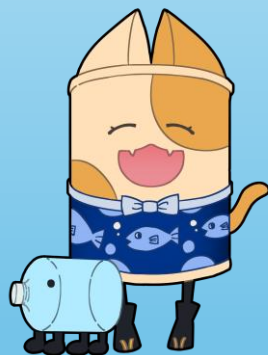
雨具×てるてるぼうず



防災リュック×カンガルー



ビニール袋×怪獣



保存食×ネコ



手回し発電機×イヌ



乾電池×メンダコ
携帯ラジオ×魚



懐中電灯×クラゲ



災害の源



マスク&ガーゼ×ウサギ



ヒーローは
やっぱり消防士！

大人でも遊べる 頭脳戦ルール

[illegible][illegible]

数字が読めれば遊べる 神経衰弱ルール

[illegible][illegible]

このゲームにはハウスカードと
グッズカードがあります



ハウスカードの表には、
その家が備えなくてはならないグッズが描かれています



グッズカードの表には、
家に備えるべき防災グッズが描かれています



各カードにはそれぞれ固有の防災うんちくが
書かれており、豆知識も盛りだくさん



ハウスの足りないグッズを集めるのが、共通のミッション！
3つのルールでグッズ集めを楽しみながら知識がつきます

多治見市後援で 完成お披露目イベント 70名が集まりました 2024・1・14 ヤマカまなびパーク



Free
GameSpace
自由ゲーム空間

ボードゲーム
フェスタ
まいっ！

市民交流コーナー
TOWN
CORNER

多治見のゲーム
MOSAIC ミニ大会
「陶王戦」

New Debut
防災グッズを身近にするアイテム

ほうさい
防災

BoardGame

入場無料！ゲームで備える「まるで防災」体験&GET！

2024年
1月14日(日)
10:00~16:00

どなたでも自由に入場いただけます。ぜひお越しください！

ACCESS
交通案内

【電車でお越しの場合】
JR 多治見駅下車 徒歩10分
JR 多治見駅南口を出て
バスターミナル方面へ進む。
【本町2】信号を右折。
1つめの信号の左手前。
駅より徒歩約5分。
【バスでお越しの場合】
まなび
パーク地下駐車場、豊岡駐車場。
または近隣の有料駐車場を
ご利用ください。

【お問い合わせ】
TEL: 09095115338 (ボードゲームフェスタまいっ！高橋)
E-mail: planner@myturn.games

主催 ボードゲームフェスタまいっ！ 後援 多治見市

この事業は、令和5年度多治見市まちづくり活動補助金を活用しています。

岐阜新聞 (2024/2/25朝刊) でも取り上げていただきました。

13

第3種郵便物認可

遊びながら災害への備えを学べるボードゲーム「まるで防災」を制作した高橋雄蔵さん(45)が、多治見市住吉町で、災害への備えを遊びながら学べるボードゲーム「まるで防災」を開催している。サウインドクリエイター高橋雄蔵さん(45)が、多治見市住吉町で、災害への備えを遊びながら学べるボードゲーム「まるで防災」を開催している。

多治見市の高橋さん、ボードゲーム制作

防災用品 “そろった”よ

東海地区でボードゲームのイベントを開催しているサウインドクリエイター高橋雄蔵さん(45)が、多治見市住吉町で、災害への備えを遊びながら学べるボードゲーム「まるで防災」を開催している。サウインドクリエイター高橋雄蔵さん(45)が、多治見市住吉町で、災害への備えを遊びながら学べるボードゲーム「まるで防災」を開催している。

必要な「備え」、遊びで学ぶ

「まるで防災」は、懐中電灯や防寒アルミシート、ポータブル充電器など防災用品11種のカードと、足りない防災用品が描かれた家のカードで構成するゲーム。プロのデザイナーが手掛けたかわいらしいイラストと、1枚ずつ異なる防災豆知識が書かれている。これが特徴で、遊びながら必要な備えを知ることができる。

対象年齢として三つの遊び方が用意され、小学生から大人まで楽しめる。どのルールも「家に必要な防災用品を集める」という大筋は同じ。いかに素早く入手するか、プレイヤーの間で駆け引きが楽しめる。

制作のきっかけは、2022年に市内で開催された防災イベントを前に、高橋さんが主催者側から防災と結びつけたゲーム作りを持ちかけられたこと。イベントに「まるで防災」の原型を持ち込んだところ、防災関係者から好評を得た。

子ども向けルールを追加するなど調整を重ね、今年1月にヤマカマなびパーク(同市豊岡町)で完成版を披露。小中学生を中心に約70人が体験し、終了後は放課後児童クラブなどから活用の問い合わせが相次いでいるという。

高橋さんの本業は、家庭用ゲームなどの効果音の作成。「面白みにこだわったのは長年ゲームやエンタメに関わった者としてのサービス精神だ」と思うと語った。一方で「能登半島地震の悲惨な被害を報道を見て、防災用品の大切さを改めて感じる。たまに遊ぶだけで『家になにも』に気付けるゲームとして活用してほしい」と呼びかけた。

「まるで防災」は在庫が少ないため、一般発売は検討中という。25日午後1時〜同5時、旭ヶ丘公民館(同市旭ヶ丘)で高橋さんが開くボードゲーム体験イベントで遊ぶことができる。

ゲームに関する問い合わせは高橋さん、メールアドレス planner@myturn.easmes (稲木悠司)



【ゲームの目的】

「トリック」と呼ばれるミニゲームでカードを集め、その組み合わせが点数になります。最も多いポイントを獲得したプレイヤーが勝利します。

内容物

家カード 16 枚

防災グッズカード 48 枚

通常のグッズカード 1~11 (7を除く) 40 枚
特殊カード 3種類 8 枚

説明書 (本紙)



【ゲームの人数】

基本は 4 人でプレイするゲームです。
2 人、3 人で遊ぶ場合には、
欠けた人数分を仮想プレイヤーとして遊びます。

※2~3 人プレイでは、
仮想プレイヤーの分も配ります。
仮想プレイヤーは、手番が来たら
手札を上から順に出していきます。
その結果は、
プレイヤーと同様に処理してください。

【ゲームの準備】

- ①防災グッズカードを各プレイヤーに、
12 枚配ってください。
※すべてのグッズカードを配り切ります。
- ②家カードを各プレイヤーに、
1 枚配ってください。
それは裏にし、各プレイヤー自身の前に置きます。
- ③残った家カードの内、
2 枚を表にして場に置きます。
残った 10 枚は山札にしてください。

【どんなゲーム?】

このゲームは、「トリックテイキング」と
呼ばれる種類のカードゲームです。



ある日突然、
あなたは災害に見舞われるかも知れません。
そんな時のため、身を守る大事なアイテム。
それが防災グッズたちです。
グッズを集め、多くの家に備えましょう。
万全の備えをしたプレイヤーが勝利します。

ただし、買いこみすぎにはご注意ください。
無駄なグッズはマイナスになりますよ。

【ゲーム開始時の展開図】



<各プレイヤー>
防災グッズカード × 12 枚 (手札) 家カード × 1 枚 (表)

【遊び方】

このゲームはカードを使って「トリック」と呼ばれるミニゲームを 12 回行います。

スタートプレイヤーが最初の「トリック」の親になります。

親から始めて左回りの順で、全員が手札を 1 枚ずつ表向きにカードを出します。

カードは重ねずに、誰がどのカードを出したのかわかるようにしてください。親も手札からどのカードを出しても構いません。
基本的に「親が出したカードと同じマークのカード」の中で、最も大きい数字のカードが勝ります。

また、最も弱いカードを出したプレイヤーが負けになります。(勝敗の判定は以下をご覧ください)

【トリックの勝者・敗者判定】 注意：子は親と同じマークを必ず出す必要はありません。

- ①全員が親と同じマークのカードを出している場合
最も大きな数が勝利・小さな数が負けです。
- ②全員が親と同じマークのカードを出していない場合
親の出しているマークの中で最も大きな数が勝利します。他のマークのカードの中で、最小の数が負けです。



このゲームには、
防災に関わる特殊効果のカードが
3 種類あります。
これらは親が出した場合、そのトリックは
親のマークなしで、数字の勝負になります。

絶対に負けるカード (さいがい)



このカードを出すと、必ずトリックで負けです。ただし、
同じトリックで 2 枚出した場合は
先出しが負けです。点数計算
では数えられません。

絶対に勝つカード (しょうぼうし)



このカードを出すと、必ずトリックで勝利します。ただし、
同じトリックで 2 枚出した場合は
先出しが勝利です。点数計算
では数えられません。

オールマイティの 7 (ぼうさいリュック)



このカードは子で出した場合、
親のカードのマークと同じに
なります。親で出した場合、
そのトリックはマークなしで
数字だけの勝負になります。

【トリックの勝敗一覧表】

絶対勝つカード
「しょうぼうし」



親の出したマーク
のカード
数字順に強い
※オールマイティは
親の出したマーク
に含まれる

親の出していない
マークのカード
数字順に強い

絶対負けるカード
「さいがい」



【トリックの勝者・敗者 同じ強さの場合の判定】

最上位の2枚以上が同じ強さの場合 ⇒ 先に出した方が勝ちます。

最下位の2枚以上が同じ弱さの場合 ⇒ よく起こります。どのケースにおいても、先に出した方が負けになります。

右のケースでは、親のカードがオールマイティの7なので、このトリックでは親のマークがなくなり、数字の強さだけの勝負になります。
最上位は7が2枚で、この場合先だしの親が勝者です。数字が一番弱いのは2ですが、先に出した方が負けになります。



【トリックの報酬】

トリックの結果、勝者と敗者は報酬がもらえます。

勝ち ⇒ そのトリックで出されたグッズカードをすべて手に入れます。これは手札の中に入れてはいけません！自分の前に、まとめて表向きに置いてください

2位 or 3位 ⇒ 何も得られません。

負け ⇒ 家カードを1枚取ります。(後述)

【トリックで負けた時の家カードの取り方】

トリックの敗者は、場札もしくは家カード置き場から1枚の家カードを取ります。



表になっている2枚のうちのいずれかが、伏せられた山札の一番上から取ります。

表になっている2枚から取った場合、1枚山札から補充してください。

取った家カードは、表にして自分の前に置きます。負けるたびに家カードは増えます。

【獲得したカードは】



取った家カードには数字が書かれており(例では1,5,10)、獲得した防災グッズカードの中に一致する数字があれば、近くに置いておきましょう。そうすれば、この家には何のグッズがまだ足りないのかわかります。



7はオールマイティです。獲得していれば、どの数字のグッズの代わりにも使えます。絶対に欲しいカードです。

【点数の数え方】

12回のトリックが終わったら、持っている家カードと防災グッズカードの数字を見て、割り振ります。トリック中に配置していたとしても、全トリック終了時に最高得点になるように置き直すことができます。

※マークは得点計算時には使いません。

防災グッズを3枚配置できた家カード1枚につき・・・5点

防災グッズを2枚配置できた家カード1枚につき・・・2点

防災グッズを1枚配置できた家カード1枚につき・・・1点

どこにも配置できずに余ったグッズカード・家カード1枚につき・・・-1点

持っている「しょうぼうし」「さいがい」カード・・・0点



家に書かれたグッズがすべて配置されれば5点です！



7は、どの数字の代わりにもなります！



必ず勝つ＆負けるカードは得点計算では使いません！

点数計算が終わったら、各プレイヤーの点数を記録します。(点数がマイナスになることもあります)。再び「ゲームの準備」に戻り、スタートプレイヤーが左側に移ります。

【ゲームの終了】

予め何ラウンド行か決めておき、そのラウンド数を終えたらゲーム終了です。

その時点で、合計点数の多いプレイヤーが「防災王」として防災活動をリードしてください。

【Q&A】

Q・手札からカードを出す順番はどんな順番でもいいですか？

A・はい、好きなカードから出して構いません。親の出したマークと場に出ているカードをよくみて、カードを出しましょう。ボードゲームーさん、メイフォローです。

Q・全員が7を同時に出したらどうなりますか？

A・同じ強さの場合、先に出した人が強く、先に出した人が弱いので、親がグッズカードと家カードも取ります。

Q・どうしたら点数をたくさん取れますか？

A・どの家にも置けなかったグッズカードと家カードはマイナス点になってしまいます。バランスよく取っていきましょう。時にはわざとトリックで勝たないように出すことも大事です。

【クレジット】

製作：ボードゲームフェスタまいたーん！
ゲームデザイン：ボードゲームフェスタまいたーん！ 所長・かにかま
キャラクターデザイン：コンドル
スペシャルサンクス：まめさん じゅんさん マーサ そらちゃん 三恵社ボドゲ部

お問い合わせ：ボードゲームフェスタまいたーん！ 〒057-0015 岐阜県多治見市住吉町2-1-7
ウェブサイト：<https://myturn.games> メアド：customer@myturn.games ©2023 まいたーん！ しゅびーれ

そなえるボードゲーム まるで防災

～指さしルール～

3人～5人で遊べます。

【特殊なカード】 ～オールマイティの7



オールマイティの7(ぼうさいリユック)はどの数字にもなるすばらしいグッズです。
このカードを手に入れたら、1～11の内、好きなグッズとして扱うことができます。

【どんなルール？】

指を指してカードを獲得だけ！
だけど、他のプレイヤーと指名がかぶるとどちらも獲れなくなるから注意して。防災グッズカードと家カードを集め、たくさんの方に防災グッズを備えましょう。

【使用カード】

基本のカードから、「しょうぼうし」と「さいがい」のカードを抜いてください。
家カード16枚、防災グッズカード44枚を使用します。

【ゲームの準備】

家カードを人数に応じてランダムで配ります。
余った家カードは使用しません。

3人プレイ⇒1人5枚(1枚あまる)
4人プレイ⇒1人4枚
5人プレイ⇒1人3枚(1枚あまる)

防災グッズカードは、中央に人数より1枚少ない枚数を、おいてください。残ったカードは山札にします。

3人プレイ⇒中央に2枚
4人プレイ⇒中央に3枚
5人プレイ⇒中央に4枚

【遊び方】

このルールは順番はありません。一斉にプレイします。
全員で欲しいカードを同時に指差し、グッズカードを集めて自分の持ち家カードに装備しましょう。

ただし、グッズカードを手に入れることができるのは、指したプレイヤーが1名だった時だけです。
同じカードを指名したプレイヤーが他にいた場合、お互いに1枚ももらえなくなります。
場に残ってしまったカードは、キャリーオーバーします。

自分の家カードと、場のグッズカードを見て、欲しいカードを狙っていきます。
詳しいやり方は右の【手番の進め方】を参照し、実際に遊んでみましょう。

【開始時の展開図(4人の場合)】



【手番の進め方】

- 1 「いっせーの！」の掛け声で、全員が「指差し」を行う。
- 2 ① 指したプレイヤーが1人だけの場合：
指したプレイヤーがそのグッズカードを獲得できます。
② 同じカードを指したプレイヤーが複数いた場合、何も得られません。
- 3 カード獲得の移動が終わったら、次のプレイに移る前に、カードの補充をします。

カードの補充：山札から1枚ずつ、「人数より1枚少ない枚数」分をめくり、並べます。
その際、前のラウンドのカードが残っている場合はその上に重ねてください。

獲得したカードは、同じ数字を持つ家カードの下に並べてください。

ただし、どこの家カードにも必要とされていないカードは、余ったグッズカードになってしまい、もうプレイに使えません。脇に置いておきましょう。

- 4 再度「いっせーの！」の掛け声で、全員が「指差し」を行う。
そのあとプレイは2に戻り、以降それを繰り返します。

このプレイヤーは指したカードを2枚とも獲得します

【ゲームの終了】

山札のカードがなくなった次のラウンドが終わり次第、ゲームは終了となり、ただちに得点計算を行います。
この時、家カードと合わせる防災グッズカードの組み合わせを变えることができます。
もしくは、すべての家にグッズの配置を完成したプレイヤーが出たらその時点でも終了になります。



家カードの求めるグッズカードを満たしている状態(5点)

グッズが3つ備えられた家 ⇒ 5点
グッズが2つ備えられた家 ⇒ 2点
グッズが1つ備えられた家 ⇒ 1点
グッズが1つも備えられていない家 ⇒ 0点
※7のカードはどの数字にもなります。

余ったグッズカードについては、得点にはなりません。マイナス点にもなりません。

合計を計算し、総獲得点数の多いプレイヤーが勝利となります。

このプレイヤーは指したカードを獲得します

これらのプレイヤーは指名カードがかぶっているため、指したカードを獲得できません

前のラウンドのカードが残っている場合、カードが増える

前のラウンドでなくなった箇所は1枚目からになります

これらのプレイヤーは指名カードがかぶっているため、指したカードを獲得できません

そなえるボードゲーム まるで防災

～神経衰弱ルール～

2人～8人で遊べます。

【特殊なカード】 ～オールマイティの7



オールマイティの7(ぼうさいリュック)はどの数字にもなるすばらしいグッズです。このカードがめくれると、1～11の内、好きなグッズとして扱うことができます。

【どんなルール？】

「神経衰弱」に近いルールの、記憶が重要なゲームです。
防災グッズカードを集めて、家に足りない防災グッズを集めましょう！

【使用カード】

基本のカードから、「しょうぼうし」と「さいがい」のカードを抜いてください。
家カード16枚、防災グッズカード44枚を使用します。

【ゲームの準備】

家カードを1人2枚ランダムで配ります。
余った家カードは使用しません。

防災グッズカードは、裏返しにして、よくシャッフルし、テーブルの上に並べます。

すべてのカードは重ならず、見えるように置きます。



【遊び方】

プレイヤーは1回の手番で3つ防災グッズを集めきることが目的になります。

最初に2回成功したプレイヤーが勝利です。
(最初に配られた2枚の家カードを完成させたプレイヤーが勝利します)

スタートプレイヤーが最初の手番になります。
プレイは時計回りに進めます。

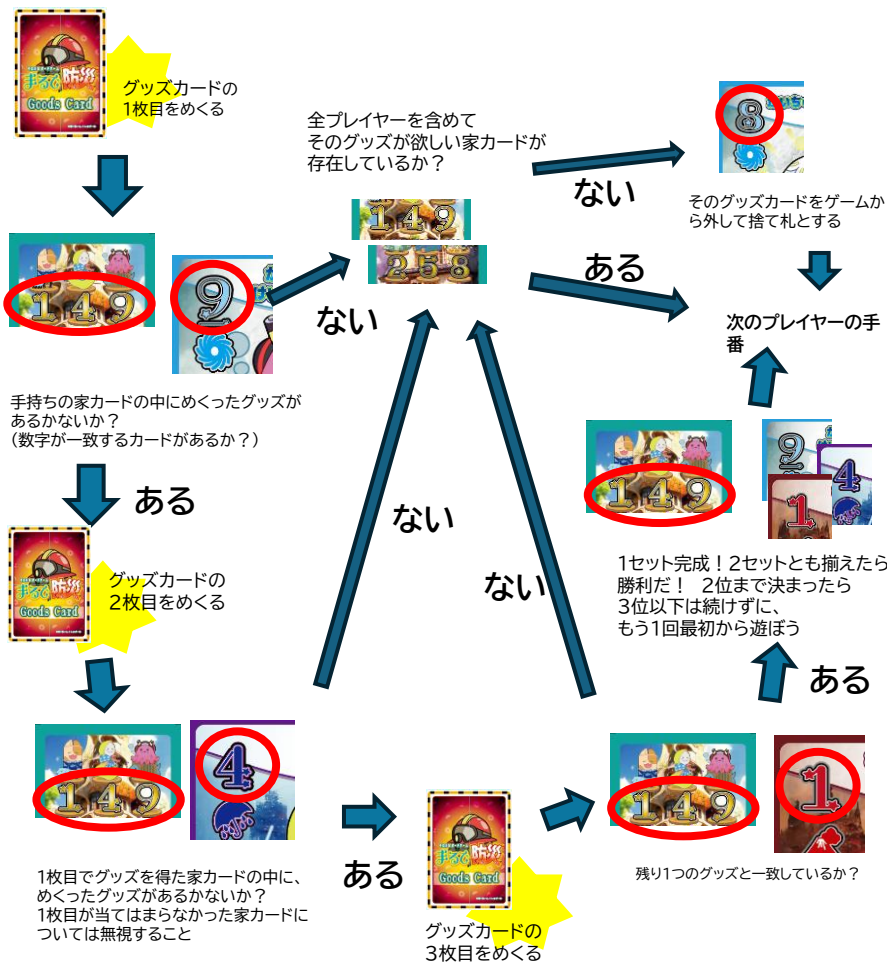
自分の順番になったときにすることは、伏せられたカードを1枚ずつめくることです。

各家カードには3つの「足りない」グッズがあります。1回の手番で、3枚の足りないグッズを集めましょう。

一度でも不必要なグッズをめくってしまった場合、次のプレイヤーに手番が移ります。

右図の【手番の進め方】を参考に、ゲームをやってみましょう。

【手番の進め方】



【ゲームの終了】

はじめに2セット完成させたプレイヤーが、優勝となります。
2位まで決まったら終了し、次のプレイに進めることをおすすめします。
オールマイティの「7」を使わないで遊ぶと難しくなってより、面白いかもしれないぞ。いろいろなルールを考えて遊んでみよう